

スマートフォンによる株主優待申込みサービス「スマート優待」の提供 開始および「スマートシリーズ」の取り組みについて

みずほ信託銀行株式会社(取締役社長:梅田 圭)は、スマートフォンを活用した株主優待申込みサービス『スマート優待』(以下「本サービス」)を開発しました。当行に証券代行業務を委託いただいているお客さま(以下「発行会社」)向けに、2021年5月から本サービスの提供を開始します。

本商品は、株主優待の申込みをパソコンやスマートフォンから可能にすることで、株主にとっては、スマートフォンで簡単に株主優待の申込みができるようになり、(デジタルギフトであれば)株主優待を即時受け取れるようになるなど利便性が向上します。一方で、発行会社にとっては郵送費用や集計費用が削減できるほか、デジタルギフトを採用することで、郵送費用の削減が図れます。本サービスは信託銀行による本格的なスマートフォンを活用した株主優待申込みサービスとなります。

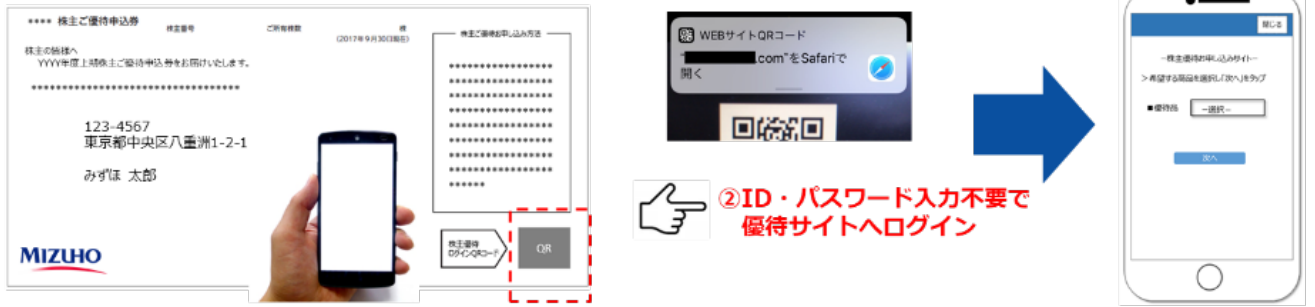
また、みずほ信託銀行では従来から提供している「スマート行使」「バーチャル株主総会」に加えて、本サービスの提供を開始するほか、今後、ストックオプションの申込み等をスマートフォン上で完結できる「スマートストックオプション」のリリースを予定しており、これらを「スマートシリーズ」として、株主関連サービスのデジタル化の推進および株主とのコミュニケーションツールの提供に取り組んでいきます。

みずほ信託銀行は、今後もデジタルテクノロジーの活用を通じ、より一層の利便性向上を図るべく、サービスラインアップの拡充を図っていきます。

【参考】

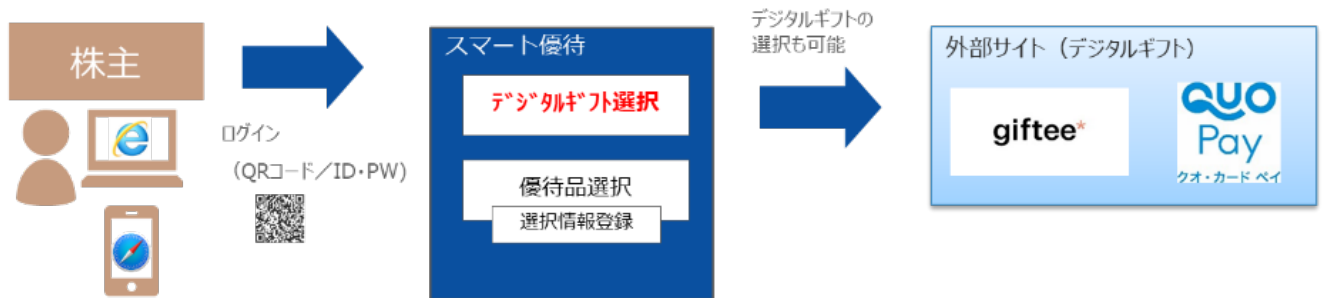
≪「スマート優待」の機能について≫

＜イメージ＞



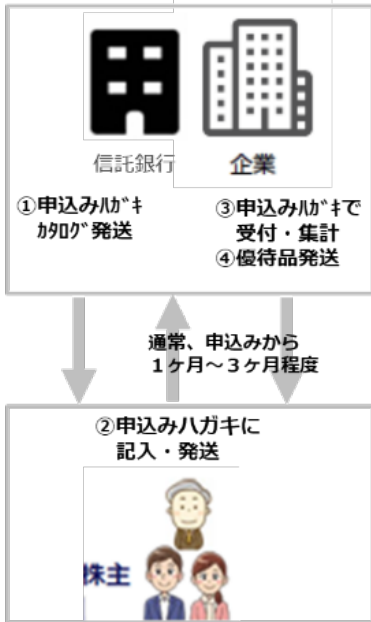
②ID・パスワード入力不要で
優待サイトへログイン

＜提供機能＞

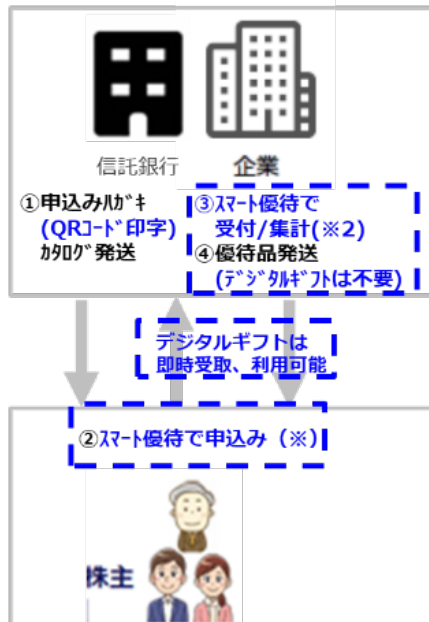


①QRコードをスマホで読み取り

＜導入前＞



＜導入後＞



通常、申込みから
1ヶ月～3ヶ月程度

デジタルギフトは
即時受取、利用可能

■企業メリット

- 申込みルガキ返送郵送料や受付/集計費用軽減
- 別途スマート優待利用料が発生
- デジタルギフト採用で優待品発送費用軽減
- 株主利便性向上への対応
- スマホでの簡易申込みやルガキ閲覧が可能
- デジタルギフトによる即時受取り/優待品充実

企業・株主双方にとって
魅力ある株主優待

■株主メリット

- 申込みルガキ記入やポスト投函等の手間が解消
- 新型コロナウイルスでの外出抑制等
- ルガキ等をスマホ閲覧/どこでも申込み可能
- デジタルギフト選択で即時受取り/優待品充実

(※) 一定数はルガキでの申込みを想定

《「スマートシリーズ」の全体感》

スマートシリーズ

スマート行使

リリース済

(2018年6月リリース)

<主な機能>

- ・スマホによる議決権行使
- ・アンケート機能
- ・インセンティブ表示機能

<導入実績>

- ・216社 (20年度未見込)

バーチャル総会 (参加型) ※

リリース済

(2020年5月リリース)

<主な機能>

- ・ライブ配信の視聴
- ・アンケート機能
- ・株主のコメント受付機能

<導入実績>

- ・9社 (20年度)

※ 出席型は2021年6月に向けて
リリース準備中

スマート優待※

今次リリース

(2021年5月リリース)

<主な機能>

- ・スマホ・PCによる優待申込
- ・デジタルギフトの利用が可能

<導入実績>

- ・1社 (内定)

スマート ストックオプション

今後リリース
予定

(今後リリース予定)

<主な機能>

- ・スマホ・PCによる予約権行使

※2021年3月「スマート優待」商標登録済

以上